



志高く!

教育目標
 「志高く 遅しく 切り拓く」
 目指す生徒の姿
 「主体的に考え 判断し
 勇気をもって行動する！」

◆麻生中学校だより◆
 Tel 80-8070
 Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
 行方市南327の3
 令和3年6月8日発行
 令和3年度 第8号

◆創立10周年記念、令和3年度体育祭◆



6月5日(土)、開催に当たり天候が心配されましたが、時折晴れ間が指す曇り空の下、第10回体育祭を実施することができました。今年度も昨年度同様、様

々な新型コロナウイルス感染症感染予防対策を講じながらの午前中開催となりました。

生徒たちは、他の行事や学習活動と並行しながら計画的に準備を進め、今年度の体育祭スローガンである、「Best memories～10周年 3色の麻生魂を燃やせ～」に迫り達成させるため、各団の団長・団役員のリーダーシップのもと、一生懸命準備や練習を重ねてきました。

5月24日に実施した結団式の際、生徒たちに、「我々には、これまで与えられた条件下で創意工夫をし、最高の結果を導き出してきた実績と自信がある。創立10周年という節目の年にそして初めてとなる春開催という記念すべき年にふさわしい体育祭を創りあげてほしい。」という願いを伝えました。本校の生徒と職員のすばらしい部分はもの凄くたくさんありますが、その中でも、大きな行事から日々の生活に至るまで、教育目標や組織目標を意識したり、関連付けたりして一生懸命に目の前の事に取り組んでくれることは、本当にすばらしい部分であり、常に感謝しているところです。できることなら、日ごろの練習の様子から、保護者の皆様にご覧頂き、生徒たちが精一杯頑張る姿を共有して頂きたかったです。

そして、生徒たちは、スローガンにも記されているとおり、「自分たちは、創立10周年という節目の年にふさわしい活動を歴史を刻む」という姿勢で取り組み、私の期待を上回るすばらしい感動的な体育祭を創り上げてくれました。3年生は、最高学年としてのリーダーシップを大いに発揮し、2年生は、3年生を支え1年生を導き、そして1年生は、先輩達に必死についていこうと真剣に取り組んでいました。共通の目的意識をもち、生き生きと活動する生徒たちの姿から多くの感動を貰うことができました。様々な意味で、今後の指標となるすばらしい体育祭になったと思っています。

昨年度も同様のことを本便りに記しましたが、特に、印象に残ったのは各団の一体感です。勝敗を競う大会である以上、必ず結果はついてきますので、勝利を獲得できなかった団員の様子は見ていて切なく感じました。しかし、解団式で気持ちを切り替え、それぞれの想いを後輩に託す3年生の姿は感動的であり、このよさが伝統という文字に置き換わり、積み重なっていくということを、これまで以上に実感しました。

保護者や地域の皆様には、生徒たちへの応援はもとより、その他、本体育祭開催に至るまで様々な支援をいただきありがとうございました。今年度も、新型コロナウイルス感染症対策に伴う様々な制限がある中、体育祭開催に関わる数多くのルールを遵守していただきましたこと、併せてお礼申し上げます。さらに、会場の後片付け等までもご協力いただき、感謝の気持ちでいっぱいです。紙面を通じて、お礼申し上げます。

体育祭終了後は、3年生にとってこれまでの部活動の総決算ともいえる総合体育大会や吹奏楽コンクールに向けて、最後の踏ん張りを見せることとなります。先月実施された関東地区陸上競技大会同様、麻生中魂を存分に発揮し、すばらしい結果を勝ち取ってほしいと思っています。



本学校だよりは、学校のホームページ (www.sopia.or.jp/n-asojh/) にカラーで掲載していますのでご覧ください。

